

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和4年9月20日(2022.9.20)

【国際公開番号】WO2022/071116

【出願番号】特願2021-559819(P2021-559819)

【国際特許分類】

C 0 7 D 4 0 9 / 1 4 (2 0 0 6 . 0 1)

G 0 2 F 1 / 1 3 3 9 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 8 G 5 9 / 6 8 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 8 F 2 0 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 8 F 2 / 5 0 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

C 0 7 D 4 0 9 / 1 4

G 0 2 F 1 / 1 3 3 9 5 0 5

C 0 8 G 5 9 / 6 8

C 0 8 F 2 0 / 0 0 5 1 0

C 0 8 F 2 / 5 0

【手続補正書】

20

【提出日】令和4年4月18日(2022.4.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

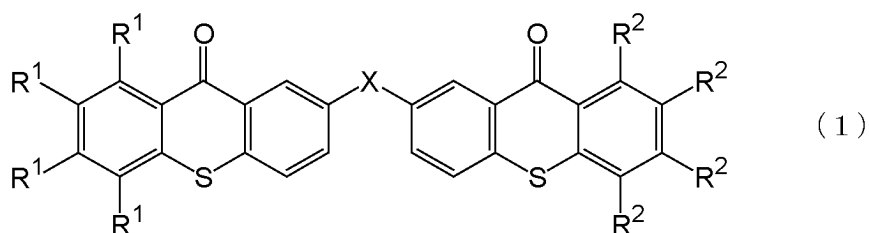
【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記式(1)で表されるチオキサントン化合物からなることを特徴とする光重合開始剤。

【化1】

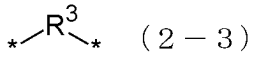
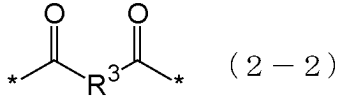
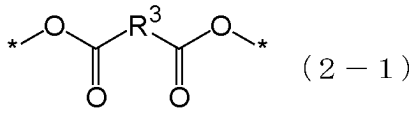
30



式(1)中、Xは、下記式(2-1)、(2-2)、又は、(2-3)で表される構造を表し、R¹は、それぞれ独立して、水素原子、メチル基、エチル基、又は、ニトロ基を表し、R²は、それぞれ独立して、水素原子、メチル基、エチル基、又は、ニトロ基を表す

40

【化 2】



10

式(2-1)、(2-2)、及び、(2-3)中、 R^3 は、ヘテロ原子を含み、かつ、芳香環を含む構造を表し、*は、結合位置を表す。

【請求項 2】

前記 R^3 が下記式(3-1)、(3-2)、(3-3)、(3-4)、(3-5)、(3-6)、(3-7)、又は、(3-8)で表される構造である請求項1記載の光重合開始剤。

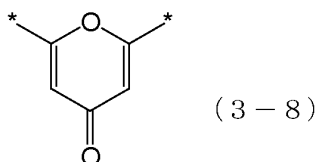
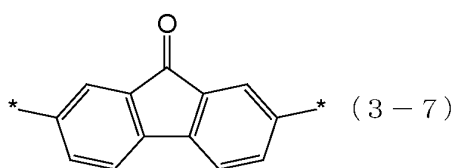
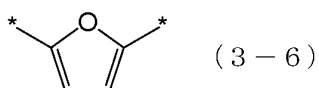
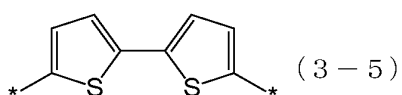
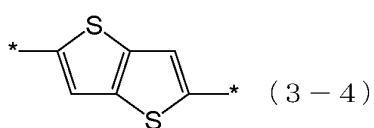
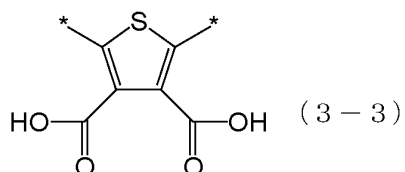
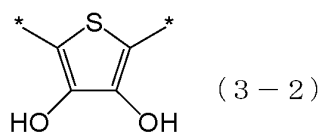
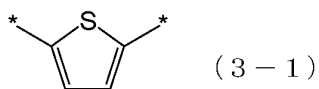
20

30

40

50

【化 3】



式(3-1)~(3-8)中、*は、結合位置を表す。式(3-1)~(3-8)中、式(3-2)、(3-3)のOH基に含まれる水素原子以外の水素原子は、置換されていてもよい。

【請求項 3】

前記R³が前記式(3-1)で表される構造である請求項2記載の光重合開始剤。

【請求項 4】

前記式(1)中の少なくとも1つのR¹がメチル基又はエチル基であり、かつ、前記式(1)中の少なくとも1つのR²がメチル基又はエチル基である請求項1、2又は3記載の光重合開始剤。

10

20

30

40

50

【請求項 5】

硬化性樹脂と請求項 1、2、3 又は 4 記載の光重合開始剤とを含有する硬化性樹脂組成物。

【請求項 6】

請求項 5 記載の硬化性樹脂組成物を用いてなる表示素子用組成物。

【請求項 7】

請求項 5 記載の硬化性樹脂組成物を用いてなる液晶表示素子用シール剤。

【請求項 8】

請求項 7 記載の液晶表示素子用シール剤と導電性微粒子とを含有する上下導通材料。

【請求項 9】

請求項 7 記載の液晶表示素子用シール剤又は請求項 8 記載の上下導通材料を用いてなる液晶表示素子。

10

20

30

40

50